



中道改革連合公認

吉田つねひこ

「日本を治す。」

いま、現役の医師であり政治家である私にしかできない提案があります。



吉田の尽力で治療した問題

実現した政策

出産育児一時金の増額 2023/04

吉田の厚労委、内閣委での長年にわたる数回の質疑での増額の提案の結果、年42万円から50万円に増額されました。しかし「育児」の支援としては十分とは言えず、更なる増額を目指します。

不妊治療の保険適用 (特に体外受精・男性不妊) 2022/04

2018年11月14日の厚労委など4回にわたる質疑で不妊治療への保険適用を提案、保険適用により3割負担と軽減され、経済的な負担が大きく軽減されました。

遺伝子治療に関する議員立法成立 2023/06

吉田が事務局長代理を務める超党派のゲノム議連が推進したゲノム医療法が成立。ゲノム情報の保護や不当な差別を防止しつつゲノム医療の基盤を整備する法律が成立しました。

吉田が実現した政策や活動の様子はこちら。



Facebook



治療したい日本の問題

目指す公約

日本の活力を取り戻す

極端な大企業・金持ち優遇の税制を改めます。租税特別措置の見直しなど、大企業の法人実効税率の引き上げで大企業に応分の負担を求めるほか、超富裕層に対する所得税の最高税率引き上げや金融所得課税の強化を行い、法人税減税を含む中小企業支援や給付付き税額控除により日本の豊かな中間層を再建します。

国民の健康を守る

機能的表示食品による健康被害が明らかになりましたが、健康食品全般について制度の見直しが必要です。また、ジェネリックに留まらない医薬品の供給不足解消や国民の生命と健康を守る最前線で勤務医が長く働き続けられる環境整備を行います。

介護・保育の現場を守る

少子高齢化社会で重要な介護・保育の現場を守るため、介護や保育における人件費比率等の基準を策定することにより、大幅な賃上げなどを実現し、現場で働く方々が誇りをもって働き続けられる環境整備を行います。

格差社会を打ち破る

物価高と実質賃金の伸び悩みの中で、格差と貧困が固定化しています。多様性を尊重しつつ、望む人が結婚し安心して子育てできる社会の実現のため、就職氷河期世代やひとり親支援、女性の復職支援、奨学金の減免等による若者支援などに取り組みます。

国家・国民の安全のために

専守防衛に基づく外交・安全保障の推進と共に、海外依存度の高い医薬品・医療機器の国産化を推進します。食料安全保障の確保のため、食料自給率の大幅な向上を目指すほか、運営費交付金の増額や基金の活用などで大学予算を増やし、日本の科学研究・科学技術の復権を目指します。

1974年11月14日、名古屋市生まれ。東海中学・高校、名古屋大学医学部卒業、同医学部大学院(博士課程)修了。米国ジョーンズ・ホプキンス大学で研究員として勤務時、日米の医療制度の違いを痛感。医療崩壊を食い止め、日本の医療をより良くするため政治家を志す。現在、国政に邁進する傍ら、名古屋医療センター、名鉄病院で非常勤医師を務めるなど医療現場で従事。あんかけスバが好物。